

都市局まちづくり広報誌

korekara

vol.29
ダイジェスト版

『korekara』では、「ともに考え、動き、つくる。まちのこれから。」をキャッチフレーズに、
さいたまの「まち」の魅力を様々な角度で紹介。

市民の皆さん、まちづくりに興味を持ち、参加する「きっかけ」となるような情報を
発信しています。



特集

「見沼たんぼ」をもっと知りたい！

さいたま市の中央部に広がる広大な緑地空間「見沼たんぼ」。

周囲には総延長20kmを超える桜回廊が巡り、3月～4月上旬頃には満開に。

現在、たんぼは減りましたが、自然豊かな環境が残る、市民の憩いの場になっています。

そんな見沼たんぼについて改めて学んでみましょう。



見沼田園基本計画 アクションプランとは？

見沼たんぼを未来に残していくため、分野ごとの具体的な施策をまとめた「さいたま市見沼田園基本計画」。
そこからさらに、特に重点的に進めていく施策の具体的な方法をまとめたアクションプランを平成29年度に策定。
どのような取組が行われているのかをご紹介します。



見沼たんぼでの農作業体験学習 さいたまマーチ 見沼ツーデーオーク

見沼たんぼの歴史を学ぼう

見沼たんぼはいつから
緑地空間となったので
しょうか。
改めて歴史をおさらい
してから見沼たんぼを
歩けば、また違った景
色が見えてくるかもしれません。



見沼代用水を築いた
井沢弥惣兵衛為永の銅像

みぬま秋フェス 2018 in さぎ山に 行ってきました！

見沼たんぼの情報発信のために、毎年さぎ山記念公園で行
われている「みぬま秋フェス」に、読者モニターの皆さんと参加
してきました。



korekara読者モニターの皆さん

市民協働のまちづくり

自転車を活用し 便利でクリーンな街へ

さいたま市では環境保全や渋滞緩和のため、自転車の活用を進めています。本誌では、ワークショップから生まれたサイクリングマップと、誰でも気軽に使えるシェアサイクルの普及についてご紹介します。



▲自転車を日頃から愛好している市民がワークショップに参加。実際に道路を走ってみてマップを作成しました。

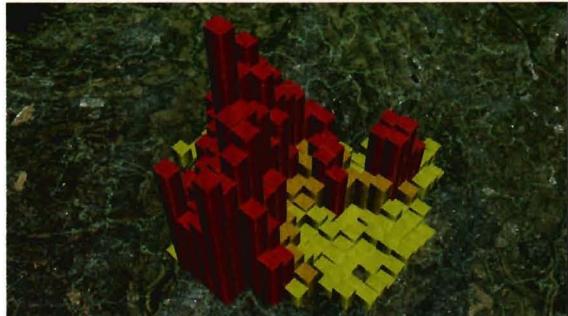


▶さいたま市のステーションで借りられるのは、電動アシスト付き自転車。これなら坂道もラクラク。

まちづくり
INDEX

データを 地図上で見える化 新たな時代の まちづくり

国土交通省は、VR技術や各都市のビッグデータ等を活用し、空間的、数値的な理解が直感的に得られる情報基盤「i-都市再生」を構築しました。このシステムを構築した目的や活用方法について紹介します。



「都市構造可視化ウェブサイト」は、昼夜別の人口、空き家の数などを地図上に3Dでグラフ化したもの。パソコンにウェブブラウザのGoogle Chromeがインストールされれば、無料で誰でも見ることができる。



岩槻郷土資料館

機能性と美しい装飾が一体化した建築デザインが特徴の岩槻警察署旧庁舎を利用した資料館。「大昔のくらし」「岩槻のあゆみ」「暮らしの道具」の3つのカテゴリーで多数の資料を展示しています。

外観は装飾性の少ない合理主義様式のシンプルなデザインですが、内部はアーチ状の窓や丸い柱、曲線を用いた天井の梁など、昭和初期の洋風建築の特徴が見られ、2017年には国の有形文化財にも登録されました。



▲アーチ状の造形やアール・デコ調の装飾が随所に施された館内。

詳しい内容は、ぜひ29号本誌でご覧ください！

korekara は、下記のいずれかの方法でご覧になれます！

このチラシは41,500部作成し、
1枚あたりの経費は4円です。
(デザイン・企画の経費を含みます)。

1 施設で

下記の公共施設などで
無料配布しています。

- 各区役所情報公開コーナー → 支所
- 市民の窓口 → 公民館 → 図書館
- コミュニティセンター → 児童センターなど

2 郵送で

「korekara vol.29号郵送希望」と
明記し、140円切手を同封の上、
下記あて先までお送りください。
〒330-9588
さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号
都市総務課まで

3 ホームページで

「korekaraWEBサイト」や
「ブックシェルフ埼玉」で
バックナンバーを確認できます。

さいたま市 korekara

